

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		伊丹市立児童発達支援センター				公表日	2026年 2月 16日		
						利用児童数	109	回収数	81
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応		
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	79	2			・2階入り口入ってすぐ左のスペースに使用しているピンクのマットの劣化が気になる。少し触れると衣服にピンクの粉が着くので変えてほしい。 ・親子通のときは人数が多いので狭く感じてしまう。	マットの入れ替えを行いました。親子通所の際の活動スペースや生活空間に気を配り、親子で楽しく、また心地よく過ごしていただけるよう工夫します。		
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	79	2			子供一人一人しっかり見ていただきありがとうございます。	今後も子どもたちの思いを汲み取りながら過ごしたいと思います。		
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	79	2			清潔で園庭もあり空間がしっかり分けられているので子供は過ごしやすいと思います。	スケジュール掲示や写真、絵カードを活用し、視覚的にわかりやすい環境の工夫を引き続き行っています。		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	75	6			・教室にある手洗い場にカビがあるのが気になるので綺麗にして欲しい。 ・教室、または遊戯室の床が親子通で行くたびに汚れや埃が気になる。遊戯室は特にご飯を食べる場所なのでもっと綺麗にすべきなのは。 ・床にゴミやホコリ、髪の毛などがたまって落ちていたり、おもちゃを舐めたりする子どもさんみいるがその後の消毒などしてない時はすぐ気になる ・いつも子供たちのために清潔で過ごしやすい環境を作ってくださいありがとうございます。	・毎日の清掃の中で見過ごさないよう気を配り、今後も清潔に保つことに努めたいと思います。また玩具の消毒について必要な場面で行っていますが、その場での対応が難しい場合は、玩具をよける等の工夫をし、衛生面への配慮を心がけていきます。		
適切 な 支 援 の 提 供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	77	2		2	先生方の支援が私の刺激にもなりお家でも真似してやらせていただいています。	子どもたちの発達や特性を考慮し、一人ひとりに丁寧に関わることを大切にします。		
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	79			2		今後も支援プログラムに沿った支援の提供に努めます。		
	7 子どものことを十分に理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されていると思いますか。	80				1	・いつも個人懇談や親子通の際は園での色んな様子を教えてくれる。 ・いつも私の話をしっかり聞いて下さり子供の好きや苦手を伸ばせる支援計画。 ・子どもと保護者のニーズや課題は客観的に分析するのではなく、保護者の言葉でニーズや課題を出し、それを元に支援者と保護者と一緒に個別支援計画を作成している。	児童発達支援ガイドラインで示す項目に沿い、今の子どもの姿や保護者の想いを大切に具体的な目標をたて支援へとつなげていきます。	
	8 個別支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	78				3			
	9 個別支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	79	1			1	先生方のおかげで支援計画で書いていた目標が出来るようになってきました。ありがとうございます。	今後も職員間で支援に必要な情報を共有し、安心して過ごせるよう努めます。	
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	76	1			4	質問の意味がわかりません。	質問の表記の工夫をするともに、今後も好きなあそびや関心の広がり期待して、様々なあそびが経験できるような活動していきます。	
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がありますか。	31	11	23	16		・今のところ私はそのような機会とときに遭遇はしてません。 ・児童館(むつくむつく)に行っています。 ・私の友人の子供と遊ばせたりしていますが、定型の子供と遊ばせる難しさがあります。 ・なぜ年長のしかも後期に数回だけなのか。年中から交流し就学に向けての判断材料の1つにしてあげて欲しい。 ・質問の意味がわかりません。	・就学後を見越して、年長児はこども園や幼稚園で地域体験の場を設けたり、また地域の幼稚園で実施されている「みんなの広場」に親子で参加し、交流の機会が持てるよう案内をしています。 ・地域体験の対象年齢、地域での活動を取り入れ一緒に楽しめる機会を検討していきます。	
12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	79	2					今後も丁寧な説明を心掛けます。		
13 「個別支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	80	1					引き続き行っています。		

保護者への説明等	14	保護者と共に、こどもへの関わり方について考え、支援を進めているか。また研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	72	6	3		親子通所や懇談の中で保護者と情報共有し、こどもの支援につなげています。また保護者教室で講演会や進路、制度の話等聞く場を設け、情報提供を行いました。	
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達について共通理解ができていると思いますか。	81			・少しした子どもの変化をキャッチし柔軟に対応してくれていると思う。 ・子どもの近況について共通理解はできているが、情報共有があまりできていなくて、何度も近況を説明している状況がある。	保育システム「icuco」や親子通所の際にこどもの姿の変化や支援方法等、保護者と共有することを心掛けていきます。また職員間での情報共有に努めます。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	79			2	面談はまだしたことがない。	引き続き、個人懇談や進路相談のほか、親子通所の際に保護者の方と子育てに関すること等話をする中で、こどものことを一緒に考える時間を大切にしていきたいです。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	79			2		引き続き、気持ちに寄り添い、想いを理解して支援できるよう努めます。
	18	保護者教室の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	61	11		9	・親子通の際に下の子を預けられるようになったらもっと参加しやすいのになと思ってしまおう。 ・保護者会などで保護者の交流はあるが、きょうだいの交流や支援はほほえないと思います。 ・質問の意味がわかりません。	・保護者教室では保護者が座談会やゲームを楽しみ、和やかな雰囲気の中で交流できる時間を設けました。 ・夏休みのきょうだい保育では、きょうだいと職員と一緒にゲームや制作活動等楽しみ、きょうだい同士も交流できる時間を設けています。またきょうだいの方も参加していただけるような行事を継続して検討していきます。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	72	6		3		重要事項説明書に記載しておりますが、苦情の受け入れ先や担当者を設けることで、利用者の不安に対応し、安心して通所していただける環境作りを努めています。また、自己評価の結果についてはホームページで公表します。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	79	2				引き続き行なっていきます。
	21	定期的に通信やホームページ等で、活動概要や行事予定、業務に関する自己評価の結果を保護者に対して発信されていますか。	78	2		1		今後も行事等のお知らせやおたよりは保育システムを活用して配信します。また、自己評価の結果についてはホームページで公表します。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	81					引き続き、個人情報の取り扱いには配慮し、安心して通所していただけるよう努めます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	73	1		7	・訓練はまだ受けていません ・トイレの個室の内側等、ふとした時に目につく位置にその類のものが掲示してあるのはいいと思った。	各災害マニュアルについては、館内の所定の位置に閲覧していただけるよう設定しています。また、内容については適宜、見直しをし、適切に対応できるよう努めます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	70	1		10		センター全体では年2回、またクラスごとに様々な災害を想定した避難訓練を実施しています。引き続き、災害への意識を高めていくことに努めます。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	78	1		2		引き続き、安心、安全に利用していただけるよう環境や対応方法を職員間で情報共有し、適宜保護者にも丁寧に説明し、事故防止に努めます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	69	4		8		事故が発生した際は、早急に連絡し丁寧に状況説明を行います。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	80	1			毎日笑顔で通えています。	今後もこどもたちや保護者が安心して通所していただけるよう思いに寄り添いながら支援できるよう努めていきます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	76	1		4	・毎日元気に通えています。バスが来ると「バス」と言っています。 ・声がけをすると、他のことをしていても切り替えて嬉しそうに準備しています。	今後も分かりやすい環境作りや保育の工夫をし、こどもたちに楽しく通所してもらえるよう努めます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	77	4			・夏休み期間の親子通所で兄弟を預ける先がなく困りました。兄弟が居る方の夏休み期間の親子通所は配慮が必要だと思います。 ・通えて本当に良かったです。先生方毎日大変かと思いますが本当にありがとうございます。 ・子供の変化を実感しています。素晴らしい先生方と出迎え、本当に通えて良かったと思っています。 ・いつもありがとうございます。	親子通所にご協力いただきありがとうございます。親子でのあそびや生活体験は今のこの時期にしかできない貴重な体験であり、愛着形成につながっていくと考えています。今後も親子が安心してご利用いただけるよう、親子通所日の日程についてご相談を受けながら丁寧な支援を心掛けていきたいです。